

4 - 7 伊豆大島の地殻変動

Crustal Movements in the Izu-Oshima Island

国土地理院

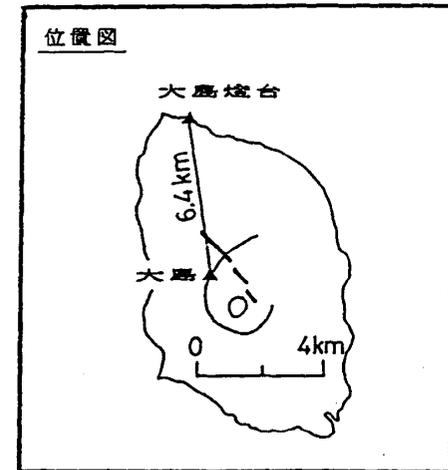
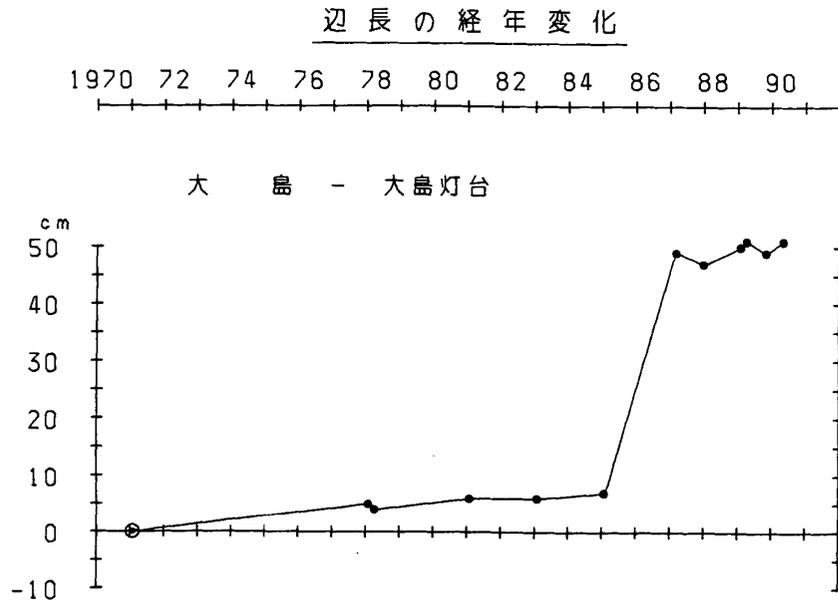
Geographical Survey Institute

第1図は、大島-大島燈台間の距離測量結果である。1986年11月の噴火の前後間の辺長の急激な伸びがあってから以降、辺長はやや伸びる傾向にあるが、これは噴火前のパターンと同様である。第2図は、岡田験潮場の油壺、布良、南伊豆に対する月平均潮位の差である。

参 考 文 献

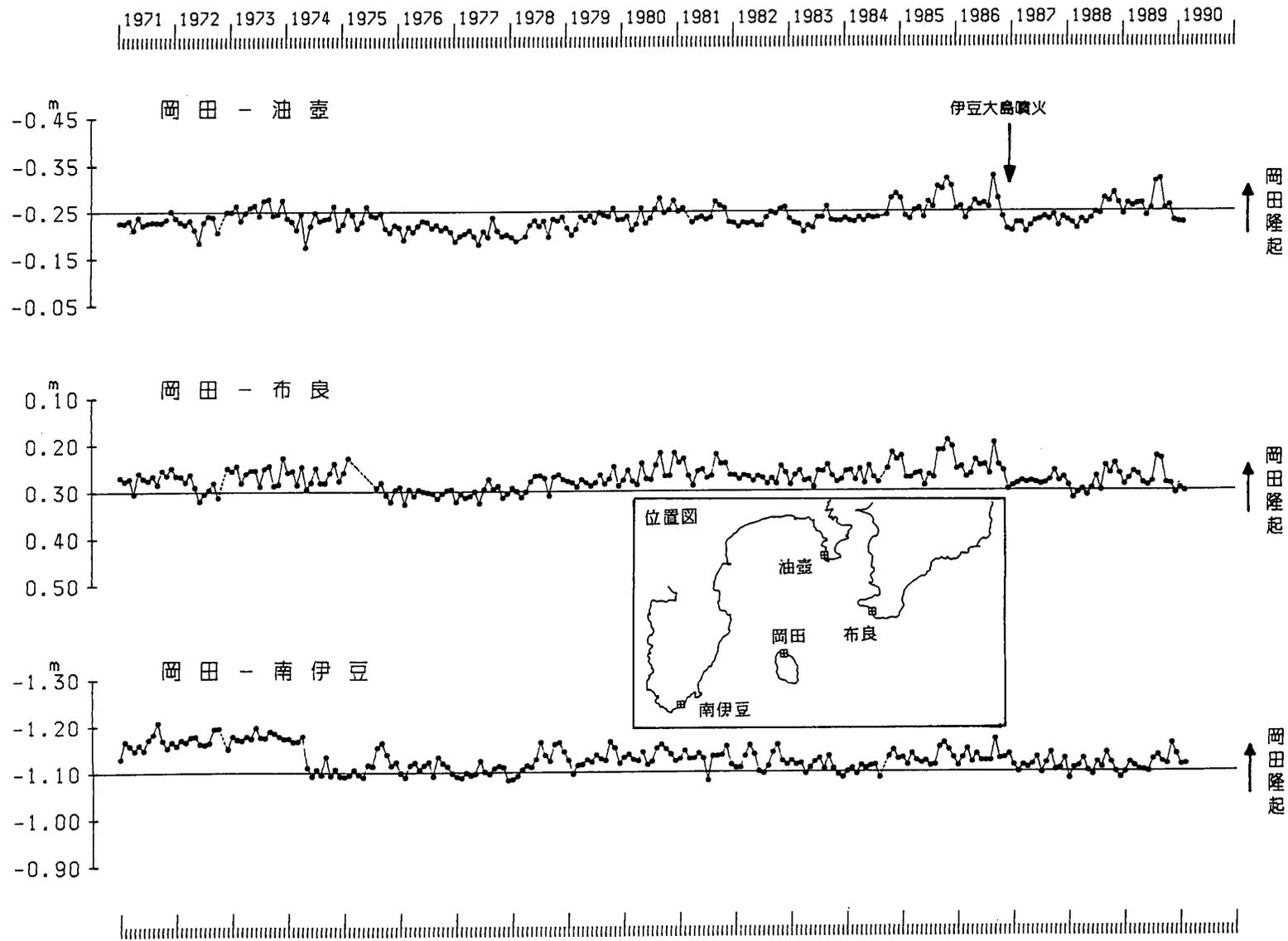
- 1) 国土地理院：伊豆大島地方の上下変動，連絡会報，**42**（1989），225-228.
- 2) 国土地理院：伊豆大島の地殻変動，連絡会報，**43**（1990），266-270.

測定年 区 間	測定年											
	1970.12	77.12	78.02	80.12	82.12	84.12	87.01	87.11	88.12	89.02	89.09	90.03
大 島 — 大島灯台	6381. ^m .90	^m .95	^m .94	^m .96	^m .96	^m .97	2. ^m 39	^m .37	^m .40	^m .41	^m .39	^m .41



第1図 大島—大島燈台間の辺長測量結果

Fig. 1 Distance changes between Oshima and Oshima light house.



第2図 岡田と油壺，布良，南伊豆験潮場間の月平均潮位差

Fig. 2 Differences in monthly mean sea levels between the Okada tide station, and the Aburatsubo, the Mera, the Minami-Izu tide stations.